



町長の「余白に書かせて!」

～ episode 33 ～

大山町長 竹口 大紀

男性の家事育児負担割合と出生率

前回のコラムでは、子育ての経済的負担と出生率の関係をお話ししましたが、そのほかに出生率と関係があるのは、「男性の家事育児負担割合」。

以前から、男性の家事育児負担割合が高い国ほど、出生率も高いという関係があることは、さまざまな研究で明らかにされてきました。総務省の社会生活基本調査によると、2016年の日本の男性の家事育児負担割合はおよそ17%程度となっていて、これは先進国の中で最低水準で

す。

そして、家事育児負担割合が低い要因の一つとされているのが「時間的制約」。

男性が家庭で過ごす時間が増えると、家事育児に積極的になる傾向があるという研究が示すように、労働時間を含めた時間的な制約を緩和することが必要です。

そのために、政府は男性の育休取得促進を進めていますし、通勤時間などを削減するテレワークなども有効な手段かもしれません。

あるいは、世帯の可処分所得（自分の意思で使えるお金）を増やすことで、労働時間の制約が緩和されることも考えられます。

子育ての経済的負担軽減で、出生率が回復している先進事例は全国的に多くありますが、男性の家事育児負担割合を改善した先進事例はほとんどありません。

大山町では、「課題はあるが答えはない」ことに積極的に取り組み、日本の出生率回復の先進事例をつくっていききたいと考えています。

大山チャンネル113

【新番組放送時間】
(6:00/9:00/12:00/15:00/17:00/
18:00/20:00/21:00/24:00)

(9/1～、9/11～、9/21～ 新番組スタート)

大山町のニュース、地域の出来事、暮らしに役立つ情報などをピックアップ。大山町の「いま」が見える話題をお届けします。町民が主役のドキュメントコーナーや町の歴史や知られざる魅力に迫る特集企画もお楽しみに。

<「大山チャンネル」の厳選動画をYOUTUBEで配信中>

大山チャンネルを未加入の方にもご覧いただけるように、番組の一部をYOUTUBEで配信中です。「大山チャンネル」で検索！チャンネル登録もお願いします。



<注目企画>

◆9月11日～

「大山100年LIFE ～在宅介護～」

人生100年時代。何歳になっても住み慣れた地域や家に暮らし続けるには、一人一人がどんなことを考え、大切な人たちとどんなことを話し合っておくといいのでしょうか？

第二弾のテーマは、「自宅での介護」。介護する側、される側、支える側の人たちが、在宅介護について、それぞれの思いや体験談を語り合います。

◆使って応援！9月スタート！大山みんなで応援券

◆全国に挑む！大山町の若者たち

◆免許返納後の問題解消へ！新たな取り組みなど

【問い合わせ・番組への情報提供】

株式会社アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス 担当：貝本・白石

大山町富長159-1 BIKAI 2F ☎0859-54-3785 daisenchannel@gmail.com